

シルバーだより

つるおか

広報
第 110 号
令和5年1月1日
発行



写真提供：会員 本間 和夫[温海] (2022年12月撮影)

CONTENTS

- 2. 理事長あいさつ
- 3. 県連合会長あいさつ
- 4. 年男・年女
- 5. 女性委員会活動紹介
- 6. 教育訓練 接遇マナー 安全運転講習
- 7. つるおかSDGs推進パートナー インボイス制度について
- 8. わが街つるおか再発見「致道館」
- 9. 我が家のペット 趣味の時間
- 10. 鶴岡卓越技能者表彰 賛助会員 入会説明会



シルバーだよりつるおか

第 110 号

編集

広報委員会

TEL 0235-24-4436

公益社団法人 鶴岡市シルバー人材センター

〒997-0857 鶴岡市美咲町26番1号 (鶴岡市福祉就業活動センター内)

鶴岡卓越技能者表彰

永年にわたりものづくりに携わり、その高い技能により、産業の発展と後進の育成に尽力されている技能者として、豊職人の会員 長谷川静夫さんが受賞されました。おめでとうございます。



長谷川さんの父、勇さん▶

長谷川さんの父である勇さんは、昭和60年の鶴岡卓越技能者の初代受賞者でもあり、親子二代での受賞は鶴岡市では初めてということです。これからも、良質な素材で家と自然に優しい「畳」を創り続けてほしいですね。

賛助会員様

当センターの事業にご支援を頂いております

《法人》

- 高橋酒店
- (株)山形ビルサービス 庄内支社
- 水澤化学工業(株) 水沢工場
- (福)鶴岡市社会福祉協議会
- 出羽三山神社
- 庄内環境整備(株)
- 庄内環境衛生事業(株)
- 東北環境開発(株)
- オリエンタルモーター(株)
- 鶴岡中央事業所
- (有)結城包装

(有)クオリティー

(有)ラビット

羽黒のうきよう食品加工(有)

(株)鶴岡地区クリーン公社

(株)エル・サン

つるおか花みずき歌謡会

(株)太平堂塗装

(株)庄交コーポレーション

(有)モリヤオート

羽前絹練(株)

(株)佐藤工務

日栄産業(株)

(有)鶴岡グリーンファーム

(有)鈴木建築

鶴岡商工会議所

(株)東北サイエンス

(特非)鶴岡市スポーツ協会

(福)めぐみ会

(一財)鶴岡市開発公社

(有)大山ボデー

(株)システムコントロール

(公財)庄内地域産業振興センター

(株)有賀組

(有)庄内田川

蔵王リース(株) 鶴岡支店

(株)メコム鶴岡支店

《個人》

- 原田 元子
- 五十嵐繁一
- 丸山 仁
- 上林 武子
- 鈴木 俊一
- 佐々木紀子
- 中村 賢
- 興津 敦子
- 野地 廣章
- 渡邊 紘規
- 星野 正紘
- 渡部 仲峰
- 志田 明博
- 本間幸太郎
- 佐藤 信雄
- 五十嵐 満
- 松浦 勉

鶴岡市在住の
60歳以上の健康な方

入会説明会にご参加下さい!

限定15名
(予約制)



会員募集

昼の部...10:00~ 1/13(金) 1/31(火) 2/15(水) 2/28(火) 3/30(木)

夜の部...18:30~ 3/15(水)

女性限定...13:30~ 3/2(木)



広報「シルバーだよりつるおか」掲載記事・写真を募集します

令和5年7月1日発行の第111号の掲載記事や写真をお寄せ下さい。趣味や長年続けていること、ペット自慢、地元で伝わる言い伝えや、自慢の料理などどんな内容でも結構です。会員の皆さまからの情報、お待ちしております。

理事長あいさつ



理事長
渡部 芳勝

新年あけましておめでとうございませう。

会員・賛助会員の皆様におかれましては家族共々健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より当シルバー人材センターの事業運営につきまして、特段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、コロナウイルス感染予防のため、やむなく中止になっていた鶴岡市のイベント等が開催されるようになりました。その中でも2年間中止になっていた「つるおか大産業まつり」(庄内森とみどりのフェスティバル)が10月16・17日に小真木原運動公園で開催され、多くの

人出で賑わいました。当センターでは「なつかしい遊び委員会」が体験コーナーを出展し、「竹とんぼ・ゴム鉄砲・風車」のブースに若い親子連れが訪れてくれました。「作る・遊ぶ」体験は大盛況で親子の「ふれあい」や「なつかしいあそび」の伝承の場にもなったものと思っております。

また、10月21日会員交流事業「グラウンドゴルフ大会」を3年ぶりに開催することができました。久しぶりの再会に笑顔であいさつを交わし、プレーする光景はほほえましく働く仲間としての「絆」を強く感じたところで

今年の一つの目標にSDGsの取り組みがあります。SDGsは国連で採択された「持続可能な開発目標」(現在から未来に向けて、人間、地球平和及び繁栄のためよりよい世界をつくること)の共通行動計画です。「全シ協」でもシルバー人材センターの事業活動がSDGsと深くつながっているものとしてその

会長あいさつ



公益社団法人
山形県シルバー人材センター連合会
会長 鹿間 康

新年、明けましておめでとうございませう。

会員の皆様には、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、令和の時代を迎えてから、新型コロナウイルスの感染拡大の長期化などにより、会員の減少や事業の停滞など厳しい状況が続いております。シルバー事業も、ここに来て、ようやく一部に回復の動きも見られるようになってきております。

一方、本年10月からは消費税のインボイス制度(適格請求書等保存方式)の導入が予定されており、会員の皆様やシルバー人材センターに、様々な影響が生じることが懸念されるなど、

対応すべき新たな課題も生じてきております。

こうした中で、シルバー人材センターが、地域のニーズに「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、就労を通して、高齢者の力を発揮し、生きがいづくりと地域の活力向上に寄与していくことを目指している組織であることを、改めて意識し、前向きに取り組んでいくことが必要と考えております。

特に、事業の礎となるのは会員拡大と安全就業の確保であり、これを進めることが特に重要であります。これまで取り組んでこられた皆様方のご努力に感謝申し上げますとともに、引き続き、各シルバー人材センターと連携しながら、取り組みを進めてまいりたいと考えております。

さらに、当面の課題であるインボイス制度への対応については、昨年、検討委員会を設置し、基本的な方針等についての検討を行っているところであり、それぞれのセンターが置

取り組みを推進しています。当センターでは、「つるおかSDGs推進パートナー」制度に登録し、「いのち輝く、創造と伝統のまち鶴岡」を目指し、鶴岡市と共に推進していきたいと思

シルバー人材センター事業は、就業機会を提供することにより高齢者の社会参加を促進し、生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては地域社会の活性化につながるものです。

全国的に少子高齢化が進展している中、センターに対し人手不足や日常生活における多様なニーズが高まっており、これらに対応できる体制が重要となります。

センターの理念**自主・自立、共働・共助**のもと会員の皆様が元気でいきいきと活躍できるセンターを目指していきたいと考えております。

結びになります皆様のご多幸とご健勝を心よりご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

かかれている状況は異なり、また不確定な要素もありますが、県内のすべてのシルバー人材センターが安定的な事業運営を継続していただけるよう、連合会としても取り組んでまいりたいと思っております。

依然として新型コロナウイルスの感染対策を行うことが求められていますが、どのような状況下におきましても、会員の皆さんが持つ多様な力を、最大限発揮していただける環境を整備していくことがシルバー事業の根幹であると考えております。そのために、今後とも、連合会、センターが連携しながら、様々な課題を克服し、会員の皆さんや地域の期待にこたえるシルバー事業を積極的に進めていきたいと思っております。

本年が、会員の皆様にとって、より一層実りの多い年になりますこと、鶴岡市シルバー人材センターが大きく飛躍する1年となりますことを、心より御祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

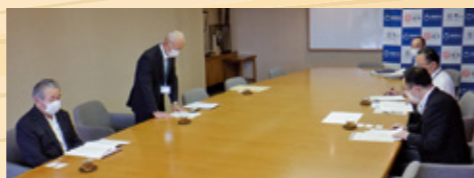
センター事業 支援要望書提出



鶴岡市長への要望

令和四年度公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会総会において「地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望」が決議され、当センターでは、九月一日(木)に渡部理事長・石向副理事長・遠藤常務理事が、皆川治鶴岡市長並びに菅原一浩鶴岡市議会議長を訪問し支援要望を行いました。

シルバー事業への支援のほか、補助金の確保、公共事業の発注の確保について要望し、また、インボイス制度が施行された場合の新たな税負担がシルバー事業の存続に関わる大きな負担となるため、安定的なシルバー事業の運営が可能となる措置についても要望いたしました。



鶴岡市議会議長への要望

女性委員会活動紹介

女性委員会を中心に、
女性会員の入会増強や女性会員組織の
充実を図るため、さまざまな事業を展開しています

女性限定入会説明会

期 日：令和4年9月1日(木)
参加者：3名



女性委員による入会案内説明と
女性職員による個別相談会を
年2回開催しています。
次回の開催は
令和5年3月2日(木)13時30分
からです。

楽しくサロン

苔を並べて、自分オリジナルの
ガラスの中の小さな森の完成♪

苔テラリウム

期 日：令和4年10月19日(水)
参加者：15名
講師：hannalila 福田氏



干支作り

期 日：令和4年12月13日(火)
参加者：15名
講師：女性委員



2023年の干支うさぎの置物と壁掛けを作りました。

2023 私たち卯年です!

2023年に年男・年女を迎える方に

①趣味・特技 ②健康法 ③好きな言葉 ④シルバー会員でよかったことをお聞きました



齋藤 幸子 [羽黒]

①手工芸
②・一日三回の食事
・TV体操、百歳体操、
かみかみ体操、市民体操

③和敬清寂

(茶道で、主人と客が互いの心を和ら
げてつつしみ敬い、茶室の品々や雰
囲気を清浄な状態に保つこと。千利休
の茶道の精神・境地を表した語。)

④知恵の輪・人の輪、堅い絆で結ばれ
て対人恐怖心から解消されました



遠藤 一良 [みどり町]

①・一坪菜園(収穫が楽しみ)
・バドミントン
(50年以上続けてます)
・鶴岡市観光ガイド協

議会の会員として観光案内をしています

②・ほぼ毎日のストレッチ

・適量の晩酌
・孫との何気ない会話

③元気があれば何でもできる!

④色々な人との出会い、ふれあいが何よ
りの幸せを感じています。

郷土料理『からげ煮』

鶴岡の多くの人に親しまれている郷土料理の中で、特にお正月に食べる人が多いのではないのでしょうか。

▶材料

からげ(乾燥)…160g
酒……………大さじ4 しょうゆ…40cc弱
砂糖……………大さじ4 酢……………少量

▶作り方

1. からげをひと口大に切り、二晩水に浸しておく。
2. 1のからげを水洗いして厚手の鍋に入れ、かぶる位の水と少量の酢を入れて1～3時間位煮る。
水が少なくなったら差し水をして、やわらかくなるまで煮たらザルにあげてお湯を捨てる。
3. 再び鍋にからげを入れ、ひたひた程度の水と分量の調味料を加え、中火で1時間位煮る。
火を止め、味を含ませるため一晩そのままにしておく。
4. 翌日、弱火で汁気がなくなるまでコトコト煮る。

✳煮汁で、ずいき芋を煮て添えても美味しいです。

【『つるおかおうち御膳』改訂令和4年版』より引用





令和5年1月4日より

つるおかSDGs推進パートナー

に登録しました！

「いのち輝く、創造と伝統のまち 鶴岡」を目指し、SDGsの普及啓発や達成に向けた取組みを鶴岡市と共に推進していくため当センターはつるおかSDGs推進パートナーに登録しました。

(令和5年1月4日付で登録予定)

持続可能な開発を目指し、会員の皆さまと共に取り組んでいきます。

【SDGs 17のゴールの中でシルバー人材センターが取り組むゴール】

3 3 すべての人に健康と福祉を	5 5 ジェンダー平等を実現しよう	8 8 働きがいも経済成長も
11 11 住み続けられるまちづくりを	16 16 平和と公正をすべての人に	



消費税法改正によるインボイス制度の影響について

消費税法等の改正により、令和5年10月1日からインボイス制度の導入が始まります。全国各地のシルバー人材センターは大きな影響を受けることが懸念されています。

〈消費税法上における配分金の取扱い〉

センターが受託事業として契約した仕事を会員へ提供することは、会員一人一人がセンターから仕事を請け負う、又は委任を受けることになるため、消費税法上の個人事業主としてみなされます。また、センターが会員に支払う配分金には消費税が含まれています。

〈インボイス制度の概要等〉

消費税法の改正により令和5年10月1日から消費税における「適格請求書等保存方式(インボイス制度)」が施行される予定です。

インボイス制度が適用されると免税事業者との取引については消費税に係る仕入控除が認められなくなります。

ほとんどの会員は、免税事業者(年収1,000万円)以下であることからインボイス制度が施行されると会員(免税事業者)への配分金支払いについては、段階的に仕入控除が認められなくなるため、センターは配分金に含まれる消費税分を新たに国に納めることになり、センター運営に大きな影響を及ぼすこととなります。

〈今後の対応〉

現在、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会が中心となり、県シルバー連合会とも連携を図りながら、今後の対応について検討している状況です。

派遣会員教育訓練



接遇・マナー講習

日時：令和4年8月24日(水)

場所：出羽庄内国際村国際村ホール

講師：一般社団法人 中高年齢者雇用福祉協会
東北事務所長 三上 ヒサミ 氏

参加者：17名



人の第一印象は93%が視覚・聴覚からの情報です。身だしなみ・言葉遣いもきちんとしましょう！

安全運転講習

日時：令和4年10月17日(月)～19日(水)

場所：鶴岡自動車学園

参加者：17名



路上での運転実技講習を行い、一人ずつ運転の癖や注意点などをアドバイスして頂きました。

我が家のペット

会員 金山 智 (加茂)

ある日ペットショップに保護された犬がいるけど引きとってもらえないかと…。

聞けば6歳の雄チワワということ。そう言えば娘が欲しいと言ってたな、さっそく会いに行きなかな可愛いと娘に報告、娘から引き取ると連絡あり、とりあえず我が家に引き取り娘が迎えに来るまで、預かることに。それから、ゲージ・餌と色々買って、後期高齢者一人暮らしに同居

犬が居る生活に。犬の名前はジョン。朝起きて、散歩ごはんちょっと自分だけでない生活、老人の怠惰な生活が規則正しい生活になり、話し相手に犬との会話が増えて喉の筋肉強化と良いことだらけ。結局娘には私が飼えなくなるまで、待ってと、甘え上手なジョンに甘々な老人との楽しい、癒され生活です。可愛い写真で癒されてください。



会員 佐藤 みどり (大部町)

絵手紙を始めて約20年になります。シルバーの仕事や家事の合間に自分の時間を作って絵手紙を書くことに気持ちを整えることがストレス解消にもなっています。

届くのを楽しみに待っている人の事を想い描くことが、私自身の元気の源かもしれません。



趣味時間



国指定史跡 庄内藩校 致道館

庄内初の中高一貫校の校名も期待通り「致道館」に決まり
城下町鶴岡の象徴的な建造物である「藩校致道館」にスポットを当てることにしました
東北地方で現存する唯一の藩校で、歴史的にも文化的にも価値が高く
国指定史跡として一般公開されています【入館料無料】



江戸後期、藩士たちの士風の乱れを正し、優れた人材育成を目的に文化2年(1805)酒井家九代忠徳公が創設した藩校です。致道館の名称は論語の一節「君子学んで以て其の道を致す」に由来します。

忠徳公は13歳で家督を継ぎ、貧窮していた藩の財政をみずから節約を励行するとともに、酒田の富豪、本間光丘を勝手方御用に登用して財政改革を命じて立て直す。自身も書画や歌、俳諧

に長じた藩主であったため、人材育成に多くの資金を投入して下記の絵図の通り武術稽古所、矢場や馬場まで揃えた全国屈指の規模の藩校で、日々文武両道に励ませたことでしょう。当初は現在の鶴岡駅前通りにありましたが政教一致の趣旨から文化13年(1816)10代忠器公によって鶴ヶ岡城三の丸内の現在地に移されました。学風は幕府が奨励した「朱子学」でなく荻生徂徠の「徂徠学」を教学とし、自主性を重んじた教育方針で各自の天性に応じ長所を伸ばすことに主眼がおかれる。数え年10歳で入学する句読所から30歳前後になる舎生まで5段階に別れ、現在の小学校から大学院に相当するクラスがあり、飛び級制度やゼミにあたる会業など、まさに先進的な教育が行われ、350名位が学んでいました。この藩校で学んだ鶴岡の偉人として、北海道開拓に尽力した松本十郎、細やかな絵であらゆる分野で調査研究を行い300冊を超える貴重な本を書き残した松森胤保、戊辰戦争で庄内藩主力部隊を指揮した酒井了恒(長男)、庄内柿の父と呼ばれた酒井調良(次男)、大寶館の看板の字も手がけ、風格のある書風を築いた黒崎研堂(三男)など、明治6年(1873)廃校に至るまで約70年間互いに切磋琢磨して多くの人材を輩出し、質実剛健な教育文化の風土を育む土壌となりました。



▲当時の致道館(昭和45年史跡致道館保存工事報告書参照)

近年、鶴岡サイエンスパーク内には、子供たちに必要なチカラを「遊び」を通して育てていくことを目的とした独創的な児童教育施設「キッズドームソライ」が開業。

来年春には致道館中学校・高校が開校予定です。時代を超えて変わらぬ「致道館」の学びの精神として若い世代に受け継がれるよう期待してやみません。